

令和元年 6 月

乗 務 員 指 導 の ポ イ ン ト

▶ 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項（旅客専用メニュー）

ー 雨季を前に備えておくこと ー

【指導のポイント】

イ) 視界を良好にする工夫を教えてください。

雨は乗務員の視界を悪くします。できる限りフロントガラスがクリアに保てるよう対処しておきましょう。

- ・フロントガラスの油膜対策は早めに！
- ・雨季前にワイパーのゴムをチェック！

ロ) ガラスのくもりの原因と対策を理論的に教えてください。

夏と冬のくもりの原因の違いを教え、それぞれの対策を覚えさせましょう。

夏のくもり

高い湿度によって空気は飽和状態のため、吸収されない水分がガラスのほこり等に付着し、くもりを作る。つまり原因は「水蒸気」なので、蒸発させるのが一番です。エアコンの乾燥した空気をフロントガラスに直接あてれば解消します。

冬のくもり

外気に冷やされたガラスに、車内の暖かい空気があたって結露し、くもるのです。この場合、エアコンの乾燥した空気か、暖かい空気蒸発させ、くもりを除去させます。

ハ) タイヤのチェックも忘れずに

雨の中での安全運転にはタイヤの性能もポイントです。残っているミゾの深さが特に重要で、ミゾが少なくなっている場合、タイヤの排水性能が低くなってしまいます。傷や空気圧のチェックはもちろん、この季節は特にタイヤのミゾに着目しましょう。

➤ 適切な運行の経路 及び 当該経路における道路 及び 交通の状況（貨物専用メニュー）

ー ルートの選定と規制等のチェック ー

【指導のポイント】

イ) ルート上の状況把握方法

貨物自動車は運行指示書が不要（特別な場合を除く）なので、走行ルートは乗務員の判断によるところが多くなります。道路情報や気象情報など確実にリアルタイムで把握できるラジオなどを利用するように指導してください。

ロ) ネットの情報はタイムラグや誤情報の可能性がある

ネットの情報は便利ですが、交通情報などは、最新情報ではない可能性もあります。また、災害直後の交通規制情報では『デマ情報』が流れることがありますので、判断材料として優先するのはラジオなどだと認識させてください。

ハ) 標識等をしっかりと見るように指導する

全高や全幅などの規制情報は必ずチェックさせるようにして下さい。情報収集を怠ると、厳しい場面でのUターンを余儀なくされ事故につながる可能性もあります。

➤ 運転者の運転特性に応じた安全運転

ー 適性診断について ー

【指導のポイント】

イ) 適性診断を受ける必要性を教える

新しく雇用した従業員を乗務員として選任するには、必ず事前に初任診断（適齢診断もしくは特定診断の場合あり）を受診させる必要があります。受診時期については貨物は特例がありますが、基本的には選任前、教育前に受診することが必要と教えて下さい。

ロ) 選任される手順も教えておきましょう

乗務員として選任される手順とその理由を知ったうえで教育をうければ高い効果が望めます。何のために選任前のプロセスがあるのかを教えておきましょう。

➤ 健康管理の重要性

— 今回は水虫です —

【指導のポイント】

イ) 水虫がなぜ怖いのか

水虫がドライバーにとって大敵である理由をしっかりと教えて下さい。

- ① かゆみは運転中でも突発的にやってくる
- ② かゆみによって運転操作がおろそかになる

ロ) 原因は白癬菌

水虫の原因は、「白癬菌（はくせんきん）」というカビの一種です。死んだ皮膚である「角質」に穴をあけて体内に侵入します。

ハ) まずは皮膚科に直行させましょう

水虫の疑いがある場合は皮膚科へ行かせましょう。むやみに市販薬を自己判断で使用すると、症状を悪化させる可能性もあります。

ニ) 個性的な新キャラの登場です。

乗務員の皆さんにできるだけ飽きずに DVD をご覧いただくため、今回は満を持して新しいキャラクターを登場させました。

「ちょっとふざけ過ぎじゃないか」と感じた指導者さんには、誠に申し訳ございません。ですが、乗務員さんが退屈してウトウトされてしまうよりも「クスッ」としながら最後まで勉強していただくほうが良いのではと考えております。

➤ 今月の映像教育

— ドラレコ映像 —

今回は、乱暴な運転でちょっと有名な地域の映像 3 本です。

【参加者の意見を聞いてください】

- たまに見かけるこんな運転者の胸中はいかほどなのか？
- このような車を見かけたときにすべきことを話し合ってください。